

令和 4 年 第 2 3 回

## 江戸川区教育委員会定例会会議録

日 時：令和 4 年 1 2 月 1 3 日（火）午後 1 時 3 0 分

場 所：教育委員会室

教育長	蓮沼千秋
教育長職務代理者	井戸道代
委員	平井俊一
委員	天野安喜子

事務局	教育推進課長	飯田常雄
	学務課長	大關一彦
	教育指導課長兼教育研究所長	
		佐藤嘉弘
	学校施設課長	八木邦夫
	統括指導主事	百々和世
	統括指導主事	千葉一知

書記	教育委員会事務局	
	教育推進課庶務係長	杉浦佳之
	同 主査	志村一彦

教 育 長	<p>開会時刻 午後 1 時 3 0 分</p> <p>ただいまから、令和 4 年第 2 3 回教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>庭野委員から所用により欠席するとの連絡がありましたので、ご報告いたします。</p> <p>日程第 1、署名委員を決定します。平井委員と天野委員にお願いします。</p> <p>続いて、日程第 2、議案の審議にまいります。</p> <p>はじめに、第 4 5 号議案「学校職員服務取扱規程の一部改正について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。</p>
飯田教育推進 課 長	<p>それでは、お手元、学校職員服務取扱規程新旧対照表をご覧ください。今回改正させていただきます服務取扱規程ですが、これまでもパワー・ハラスメント、セクシュアル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント等を行ってはいけないという旨の規程ございました。今回、改正いたしますのは、その中のセクシュアル・ハラスメントに関する部分です。第 1 0 条、左側のほうをご覧くださいと、従来から他者を不快にさせる性的な言動を行ってはいけないという旨は記載をしていたところでございますが、この性的な言動の中身をより具体的にする形で括弧書きのように追加をさせていただくものであります。「性別により役割を分担すべきとする言動又は性的指向若しくは性自認に関する言動を含む」ということで、これまでの解釈の中でもこれらはいわゆる性的な言動に含まれてはいたんですけども、それを明確にするという旨の改正でございます。</p> <p>今回、この改正に至りました経緯といたしましては、1 1 月 1 日付けで東京都におきまして、都立学校職員の服務取扱規程を同様に改正してございます。東京都がこの 1 1 月で改正した背景といたしましては、いわゆる同性パートナーシップ制度を 1 1 月 1 日付けで東京都が開始したことに伴いまして、こういった規程をより明確化しようということで改正したものでございます。都立学校の改正に合わせて、今回、江戸川区立学校の教職員に対しての服務取扱規程も同様に改めるというものでございます。</p> <p>なお、参考まででございますが、江戸川区の区長部局の職員も同様の改正を行う予定です。この改正につきましては、既に東京都の制度改正が行われておりますので、議決後、令達と同時に施行するということで進めさせていただければと考えてございます。</p>
教 育 長	<p>ただいまの件に関しまして、何かご質問、ご意見ございますでしょうか。</p>

	<p>〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>なければ、第４５号議案は原案のとおり、決定いたします。</p> <p>次に、第４６号議案、「江戸川区講演及びシンポジウム『不登校を考える集い』開催に伴う教育委員会後援名義の使用承認について」を議題とします。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
佐藤教育指導課長	<p>後援名義の使用の申請でございます。東京シュール江戸川小学校から令和５年３月４日（土）に開催される「不登校を考える集い」について、後援名義使用の申請がございました。</p> <p>なお、申請書の行事名欄には、「江戸川区講演会及びシンポジウム」と記載されておりますけれども、実際の行事名は企画書にありますとおり「不登校を考える集い」であり、区及び区教育委員会が運営に関わるものではございません。</p> <p>このイベントは、江戸川区及び周辺地域の不登校児童・生徒の保護者、不登校支援に関わる方、関心のある方々とともに不登校児童・生徒の社会的自立とその支援の在り方について考えることを目的として実施される講演会及びシンポジウムとなります。</p> <p>参加対象者は、不登校生徒の家族や学校関係者等であり、２００名程度の参加を予定してございます。なお、江戸川区在住者に限定しておりませんが、主に江戸川区を中心とした近隣区市からの参加を想定してございます。</p> <p>イベントの具体的な内容は、不登校から自立へ、その関わり方をテーマに東京シュール江戸川区小学校の校長である奥地圭子氏より講演がなされ、その後に江戸川不登校を考える親の会からの代表者を含む４人の保護者による「不登校から自立へ ～親の関わり～」をテーマにした各相談者による発表が行われる予定でございます。</p> <p>なお、このイベントにつきましては、江戸川区と学校法人東京シュール学園との包括連携協定に基づき、江戸川区教育委員会と学校法人東京シュール学園が協定して実施するものとなっております。</p> <p>昨年度におきましては、江戸川区教育委員会が主催、学校法人東京シュール学園が共催という形で実施いたしました。昨年度は小学生から大学生及びその保護者を中心に約１８０人の参加実績がございます。新型コロナウイルス感染症対策につきましては、入り口における手指消毒、参加者の体温確認、換気の徹底、身体的距離の確保等、基本的な感染症対策を徹底いたします。</p>

	<p>また、運営に関わるスタッフ、ボランティアは当日自宅での検温、体調管理を確実にいき、会場でのマスク着用、手洗い、趣旨消毒を徹底いたします。</p> <p>以上のとおり、事業内容の性質、感染症対策への取組などを考慮し後援名義の使用を承認していただきたいと考えているところでございます。</p> <p>本件につきまして、ご審議のほど、よろしくお願いいたします。</p>
教 育 長	<p>ただいまの件に関して、何かご質問、ご意見等ございますか。</p>
天 野 委 員	<p>前は教育委員会が主催ということで、今回、後援名義に切り替わっている、その辺を少し教えていただけますか。</p>
教育指導課長	<p>昨年のお話ですけれども、会場の確保等も含めて、区共催の形でやっていただけないかというお話があったようです。それで、会場費を区が負担をしたという話は聞いております。今年度につきましては、東京シューレ学園が単体で実施するというに加えて、区教委の後援がほしいという要望ありましてこのような流れになっています。</p>
天 野 委 員	<p>分かりました。ありがとうございます。</p>
教 育 長	<p>ほかにございますか。</p>
平 井 委 員	<p>昨年１２月２５日に開催されたということで、これ僕たちが出席させていただいたかと思うんですけども、ここにありますとおり非常に社会に示す課題が見えた、非常に皆さんスピーチが上手で、聞いていてもすごいなと感じたことを覚えています。いろいろ経験されてしっかり立ち直って、夢を持って生きているんだというのが実感できるような講演だったんですけども、今回の場合は、保護者の講演ということになっておりますが、現在、不登校を抱えている保護者なのか、それとももう立ち直った子どもの保護者なのかという点はわかりますか。</p>
教育指導課長	<p>お尋ねの内容につきましては把握してございません。空欄になっている部分がありますので、まだ決まっていない部分があると思われます。</p>
平 井 委 員	<p>ありがとうございます。もう一つすみません。先ほど、包括連携協定とありまして、これは具体的にどういう内容になっているか、お分かりでしたら</p>

	<p>教えていただけますでしょうか。</p>
教育指導課長	<p>本団体、東京シューレ学園ですけれども、区教委の関係の経緯からご説明申し上げます。</p> <p>旧上一色小学校の校舎を活用して、令和２年４月に開設された不登校などで通常の小学校に通うことが難しい児童を対象とした不登校特例校、これは文科省から認証されている学校でございますけれども、その開設と同時に、江戸川区と学校法人東京シューレ学園との包括連携協定というものを区と当学園で締結してございます。公立校との連携や地域に向けた不登校に関する相談会の開催などを協力して行う旨を取り決めてございます。今回の事業についてもこの協定をもとに開催され、後援の依頼を受けているものでございます。</p>
平井委員	<p>ありがとうございます。今回の時期は３月４日ということですので、またぜひ参加させていただきたいなと思います。ありがとうございます。</p>
教育長	<p>ほかいかがでしょうか。私も去年、参加させていただいて、東京シューレ学園の卒業生がね、どういう形で不登校になってしまったか、保護者である父親の考え方との相違だとか、先生方が原因とか、友達関係とか、いろいろな理由があったんですけれども、最終的に東京シューレで仲間とか居場所を見つけて、目標を持って将来につなげることができたということで、とてもすばらしい内容だったかなと思います。また、今回は保護者ということですが、できれば参加して、どんな状況なのか拝見したいと思います。また、機会があれば教育委員会で視察などもできればと考えております。</p> <p>ほかになれば、この第４６号議案は原案のとおり決定いたします。</p> <p>続いて、日程第３、教育関係事務報告にまいります。はじめに、「教育委員会後援名義の使用承認について」事務局から説明をお願いします。</p>
教育推進課長	<p>それでは、教育委員会後援名義申請につきまして、ご報告をいたします。</p> <p>今回、ご報告申し上げます案件は１件でございます。２９回目の申請となります。行事名、第３０回小松川平井地区小学校卒業記念ナイトウォーク。申請者は、小学校卒業記念ナイトウォーク実行委員会実行委員長でございます。事業目的は、夜間２７kmを完歩するチャレンジ精神と、それをやり遂げた自信を小学校の卒業記念とするというものでございまして、実施日時、令和５年３月２５日（土）から翌２６日（日）でございます。実施会場は、後</p>

	<p>ほどご説明いたしますが、出発到着が小松川小学校でございます。事業の対象と範囲は、地区内の小学校の卒業生とその保護者であります。経費の徴収は食料費及び保険料として600円。完歩証をお渡しする予定と伺っております。前は平成31年3月に開催いたしましたが、それ以降、令和2年、3年、4年と3回コロナの関係で中止となってございました。今回、4年ぶりの開催ということになります。</p> <p>開催趣旨は先ほど申し上げたようなところでございますが、コースは27キロということで、裏面に地図がございますけれども、小松川小学校を出発し、半蔵門、銀座四丁目、木場公園、仙台堀川公園等を経由して小松川小学校に戻ってくるということで、22時から6時までという長い時間にわたってナイトウォークを実施するものでございます。参考に予算書をつけさせていただきました。ご報告につきましては、以上です。</p>
教 育 長	この件に関しまして、何かご質問、ご意見ございますか。
平 井 委 員	29回目の後援という説明がございました。ここ数年間は実施できていないということで、PTA行事、学校行事もそうだと思いますが、2年、3年、間が空いてしまいますと、どうやって実施していただろうとか、なってしまうがちです。安全面について特にしっかり準備していただきたいなと思います。私は聞いただけでも、どきっとしてしまうんですけど、ずっと一晩中都心を歩くというところで、達成感って多分ものすごくあるんだろうなということで、6年生は卒業の記念になるかなと思います。安全に進めていただければいいなと思います。
教育推進課長	参考までにお伝えいたしますが、この夜間、一晩中歩き続けるということで、ある意味、不安を伴う行事でございますが、実績で申し上げますと、前回、平成31年、約600人の参加がございました。そのうち、半数、300人程度が児童。保護者が100名。地域のボランティアの方が200名ということで、児童とほぼ同数の支援者がいるという中で、かなり安全にも配慮していただきながらということで実施していただいております。
教 育 長	これは小岩地区でもありましたよね。
教育推進課長	おっしゃるとおり、新型コロナ拡大前につきましては、小岩地区の六小会主催で、北小岩のほうの小学校で同様のイベントを行ってございました。コ

教 育 長	<p>ロナの流行後は、中止になってございまして、小岩地区のナイトウォークにつきましては、令和5年も中止の予定ということでお伺いしております。</p>
教育推進課長	<p>これまでトラブルなどはなかったのですか。</p>
教育推進課長	<p>大きなトラブルはなく、安全に実施できたというふうにお伺いしてございます。</p>
教 育 長	<p>大人が付いていて、様々対応できる状況で行うということで安心は安心ですね。</p>
天 野 委 員	<p>今の話ですけれども、この協力のところに、警察とか病院、接骨院グループが入っているということは、そういったところのケアもいざというときにはあるというふうに理解してよろしいでしょうか。</p>
教育推進課長	<p>病院は実行委員会のほうにも入っていただいていますし、当日は警察のご協力もいただいているということです。そういった中で、警備的な問題でも健康的な部分でも十分に対応できる態勢で実施されているところでございます。</p>
教 育 長	<p>よろしいでしょうか。</p>
教育推進課長	<p>細かい内訳までは分かりませんが、前回の実績で言いますと、当日、警察と病院で13名従事していただいております。</p>
教 育 長	<p>それでは、ただいまの報告事項、了承いたします。</p> <p>次に、いじめ電話相談（令和4年度11月分）について、事務局から説明をお願いします。</p>
佐藤教育研究所 長	<p>令和4年度11月分のいじめ電話相談は4件でございます。学齢別、男女別の件数は、男子が2名、小5と小6、性別不明が2名、小2と小6の4名でございます。相談の内訳ですけれども、主訴が複数ある場合がありますので、延べ数でございますが、無視が1件、直接的な言葉によるものが4件、持ち物に対するいたずら等が1件、計6件でございます。架電者別では、母親から3件、父親から1件です。</p>



教 育 長	この件に関しまして、いかがでしょうか。
天 野 委 員	その辺は、後ほど細かい話ということかもしれませんが、後ほど、参考にその事例の具体的な部分を教えていただけたらと思います。
教 育 長	ほかいかがですか。  〔「なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	ほかになければ、ただいまの報告事項を了承いたします。 以上をもちまして、令和４年第２３回教育委員会定例会を終了します。  閉会時刻 午後１時４７分